

平成 13年 1月 「日本計画行政学会」で優秀賞受賞。
まちづくりや地域情報などで創意工夫に富んだ団体に贈られる計画賞で、「赤岡住まいまちづくりを考える会」が優秀賞を受賞！



間城さんとさよちゃん、メンバーを代表して表彰式に！

13年 1月 「第14回地域づくり全国大会 in高知」に参加。橋本知事、松尾高知市長、と来賓3名を、絵金歌舞伎伝承会が白波五人男に変身させ、挨拶。大ウケ！



13年 2月 第4回「旭湯お喜楽演芸場」土佐の生落語

13年 4月 「赤岡町HOPE計画推進事業」・・・赤岡住まい・まちづくり物語最終章
14年 3月

13年 4月 第5回「旭湯お喜楽演芸場」はな笛 ハワイのホロホロ・ネルソン

13年 5月 第6回「旭湯お喜楽演芸場」ir蔵
フォルクローレコンサート「WAYNO」→昭和初期に建てられた農協の米蔵で開催。絵金館候補のひとつにあがっている建物で、お試し企画。

13年 7月 第7回「旭湯お喜楽演芸場」映画上映「shoot the shit TOM」

13年 7月 第8回「旭湯お喜楽演芸場」風呂屋で話そう天野さん
コラムニストの天野祐吉氏を招いて車座談義。



平成 13年 8月 「あかおカルタ」完成！
親子探偵団でつくったカルタをもとにあかおカルタ完成。



13年 10月 第9回「旭湯お喜楽演芸場」ir蔵
コーラス 野市町グリーンコール

13年 11月 「犬も歩けば赤岡町」出版。
赤岡探偵手帳をリニューアルし「赤岡町まちの宝物ホメ残し隊」で2千部発行。帯に「この本売れたら風呂屋が残る」をつけ、全国の書店で販売中。未だ風呂屋購入資金には及ばず。みなさん、ぜひ買ってください！



13年 12月 第7回 冬の夏祭り・あかおスタイル 開催。
自分たちのくらしのスタイルと赤岡だからできることを考えた。

13年 12月 第10回「旭湯お喜楽演芸場」ir蔵
ちょっと早めのクリスマスコンサート
Jazzボーカル「Breeze」



14年 4月 まちづくり活性化推進事業支援と絵金館(蔵)建設基本計画。

15年 3月 HOPE計画推進事業は終わったが、まだ、話し合いをしなければならないことが残っていた。まだまだ続く。具体性を帯びてきた絵金館も基本設計をみんなで話し合う。議論は白熱を帯びて・・・。

14年 5月 第1回「旭湯お喜楽演芸場」ir蔵
おもしろ和楽器コンサート

第10回「旭湯お喜楽演芸場」ir蔵
フォルクローレコンサート「WAYNO」

平成 14年 9月 喫茶店「道～タオ～」開店。
赤岡に惚れ込んで住み始めた高知工科大学の学生の後輩が築200年の商家を改装し、喫茶店を始める。



14年 12月 第8回「冬の夏祭り・あかおかじりし」開催。

15年 1月 第13回「旭湯お喜楽演芸場」ir蔵
津軽三味線

15年 4月 絵金蔵建設に向けてのワークショップ開始。

16年 3月

15年 4月 「第2回親子赤岡探偵団」開催。
前回の親子赤岡探偵団から早や3年。あの頃の子どもたちもすっかり成長し、今ではまちの案内人。そこで、また新しい子どもたちと赤岡探偵。今回は高知工科大学院生の企画。

15年 6月 横町に空き家を活用した店をつくらう！「じゃこじゃこハウス」構想はじまる・・・
・・・も、頓挫・・・。

15年 10月 「絵金蔵」建設工事着工！
ついに、絵金蔵の工事が始まった。大きな一歩を踏み出す。しかし、まだ展示方法・運営体制については話し合い中。

15年 11月 「絵金蔵」展示基本計画。
梅原真氏の全面協力を得て、展示の基本計画が完成。

15年 12月 第9回冬の夏祭り 赤岡ものものがたり 開催。
ポシャった「じゃこじゃこハウス」の夢を再び。有志で再生型の店を始め「おっこう屋」の名前でデビュー。

16年 4月 「絵金蔵」の展示方法・運営体制について話し合い。

17年 3月 年に1度の文化をどう守るか。本物の絵はどうする。見せ方は？ 運営は誰がやる？ 等々で話し合いは続く・・・。

16年 10月 「絵金蔵」完成！
とうとう完成してしまっただが、収蔵庫の使用にはまだ時間がかかる。運営体制ももう少し煮詰めたい。ということで、オープンの時期を17年2月11日に決定。



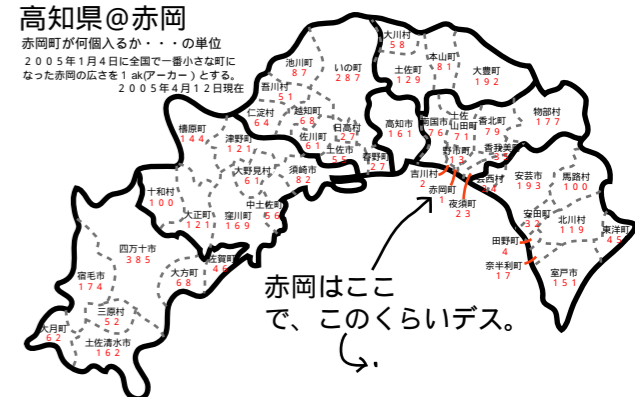
平成 16年 11月 指定管理者募集。
「絵金蔵」は、町の直営ではなく、指定管理者をおくことに決定。ワークショップメンバーを中心に「絵金蔵運営委員会」が発足し、応募。

16年 12月 「絵金蔵運営委員会」指定管理者に決定。
県内文化施設では、初の指定管理者でした。

16年 12月 第10回冬の夏祭り「まちは劇場」開催。
まちを舞台に、まちの人もお客様も皆役者。

17年 1月 赤岡町、日本一小さな町になる。
1月4日の長崎県高島町の合併により、赤岡町が日本で一番面積の小さな町となった。面積1.64km²

17年 2月 a k (アーカー)の地図作成。
赤岡の面積1.64km²を1 a kとし、県下の市町村の大きさを表した地図。ちなみに一番大きいのは、四万十市385 a k。



17年 2月 絵金蔵オープン！
オープン3日間で、1,100名の入館者を記録。大盛況！！

17年 4月 「おっこう屋」築二百年の商家にお引っ越し。
どろめ祭りにあわせてデビュー。ただ今、会員125名でございます！



17年 7月 第29回絵金祭り
絵金蔵と相乗効果か？ 過去最高の入出。本町、横町は満員電車状態でした。



絵金蔵の蔵長&副蔵長デス。

17年 7月 絵金蔵入館1万人達成！
オープンから5ヶ月で、1万人の入館者を迎えた。当初計画を大きく上回る数字。めでたしめでたし。

